

⑪令和8年度 キャリア教育全体計画

八王子市立恩方第二小学校

恩方地区義務教育9年間を通じたキャリア教育全体目標	恩方地区の強みを活かし、社会的・職業的自立に向けて目的をもって学ぶことができる実践的態度を育成する。
小学校段階で育成すべきキャリア教育全体目標	①児童一人ひとりの個性・能力・適性を正しく把握することに努め、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる。 ②各教科等・総合的な学習の時間の学習を通して、望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けるキャリア教育を推進する。

育成すべき資質能力（基礎的・汎用的能力）			
A 人間関係形成・社会形成能力	B 自己管理・自己理解能力	C 課題対応能力	D キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>他者の個性を理解し尊重する能力や態度</li> <li>他者に働きかける力</li> <li>コミュニケーション能力</li> <li>チームワーク</li> <li>リーダーシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己の役割理解</li> <li>物事を前向きに考える力</li> <li>自己の動機付け</li> <li>忍耐力</li> <li>ストレスマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の理解・選択・処理等</li> <li>原因の追究</li> <li>課題発見・計画立案</li> <li>実行力・評価・改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学ぶこと・働くことの意義や役割の理解</li> <li>多様性の理解</li> <li>将来設計</li> <li>行動・改善</li> </ul>

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	中学校
重点目標	① 楽しい学校生活を送ることができるようにする。 ② 自分や友だちのよさに目を向け気付くようにする。 目標を立て、それに向かって努力しようとする態度が身に付くようにする。		①意欲的に学校生活を送ることができるようにする。 ②自他のよさを積極的に見つめ、学校生活に活かせるような態度が身に付くようにする。 ③自分のよさを見つめ、将来に向かって努力する態度が身に付くようにする。		①自己理解を深め、自ら向上しようと意欲をもつことができるようにする。 ②働くことの大切さを理解し、進んで自分の役割を果たそうとする態度が身に付くようにする。 ③自分の進路を考え、将来の自己実現に向けて努力する態度が身に付くようにする。 ④進路に関する不安をなくし、希望をもって進学できるようにする。		①自らの適性や興味を理解し、将来の生き方の進路を主体的に考える。 ②職場体験や探究活動を通じて、働くことの価値や社会で果たす役割を理解する。
主な学習活動や取組	地域探検（生活科） 植物・作物の栽培（生活科） 収穫体験（行事） 地域の方を講師にした取組（特別活動） ヤマメの飼育（生活科）		福祉体験・インタビュー（総合） 植物・作物の栽培（総合） 地域の方を招いた講演（学活） 地域課題の発見（学活・総合・社会科） ヤマメの飼育（生活科）		ヤマメの飼育（生活科） 植物・作物の栽培（総合） 林業体験（総合） 課題に応じた解決案の立案（総合・学活・社会科）		地域課題の解決に向けた具体的な計画立案 実施計画 縦割り活動での実践 進路的選択

総合的な学習の時間	特別活動	各教科	特別の教科 道徳
○児童が地域を見学したり地域住民などから直接話を聞いたりする機会を設け、社会を構成する一員としての意識を高める。	○児童相互の人間関係を深め、集団の中で自己を正しく活かそうとする態度を育てる。 ○行事への参加を通して所属感を深め、責任感、連帯感等の体得を図る。	○わかる授業の実施による達成感、成就感の実感。 ○基礎的・基本的な学力の定着	○価値を主体的に自覚することを通して、自己を見つめ人間としてのよりよい在り方・生き方を追究する。

キャリア教育の実践的な活動推進のための主な関係機関

恩方漁業協同組合	奥多摩さかな養殖センター	タやけ小やけふれあいの里	森林組合	学校運営協議会	スーパーマーケット
----------	--------------	--------------	------	---------	-----------